

情報セキュリティ基本方針

制定：2019年10月1日

エスペック株式会社（以下、当社という。）は、社会の一員としてあらゆるステークホルダー（利害関係者）とのより良い関係の構築や社会的責任を果たすことを企業理念として掲げている。

当社は、情報資産を最も重要な経営資源の一つと位置付けるとともに、全社共有の資産として適切な管理と運用指針を定めることが重要であると考え、情報セキュリティの確保と情報有効活用を目的とした「情報セキュリティ基本方針」を以下のとおり、制定する。

1. 情報セキュリティ基本方針

- ・ 上場企業としての社会的責任を果たし、ステークホルダーとの信頼関係を構築する。
- ・ 先端技術を開発するお客様の秘密情報の管理を強化することで、安全と安心を提供する。

2. 情報セキュリティ運用方針

2. 1 情報セキュリティの取り組み

情報セキュリティに関するマネジメント体制を確立し、情報セキュリティの維持向上を図り、実践する。

2. 2 法令・規則の遵守

一人ひとりが事業を展開する国や地域の法令、社会規範、企業倫理を遵守し、誠実に業務を行うよう努める。

2. 3 情報資産の保護

情報資産の機密性・完全性・可用性を確実に保持するために組織的、技術的に適切なセキュリティ対策を講じ、漏洩、盗難、破壊、改ざんなどの脅威から情報資産を保護する責務を負う。

2. 4 事故への対応

情報セキュリティ事故の防止に努め、万一事故が発生した場合、原因を迅速に究明し被害を最小限にとどめると共に再発防止に努める。

2. 5 教育・訓練の実施

経営者や従業員が情報資産の重要性を十分に認識し、情報セキュリティに関する法令及び社内規定を熟知するために必要な教育・訓練を定期的実施する。

2. 6 継続的改善の実施

定期的に情報セキュリティ対策実施状況を評価し、情報セキュリティ体制の継続的な改善を図る。

以上